

大山詣り

おおよま

歴史・文化・国際・地域をつなぐ
歩く体験型教育旅行



日本遺産
JAPAN HERITAGE



伊勢原市・大山で学ぶ

江戸時代、庶民の山岳信仰として親しまれた“大山詣り”は、地域の自然と文化を今に伝える“生きた教材”。現代の子どもたちへ、「地域を知り、地域とつながり、未来を考える学び」の場を提供します。

歴史

江戸の人々も歩いた「大山詣り」

江戸時代から続く信仰登山。人々は豊作や安全を木太刀に祈り小旅行気分で大山を目指しました。実際に登山道を歩くことで、歴史・文化・地域のつながりを体験できます。

文化

大山が育む名産と職人技

大山の恵みを活かした豆腐料理や伝統工芸など地域で受け継がれる産業を知り、「ふるさとの力」を見つめ、見学や体験をとおして、地域の産業や職人の工夫に触れることができます。

国際理解

世界とつながる大山
英語教育

地域通訳案内士による英語をまじえたガイドで多文化の視点から地域の魅力を再発見し、国際理解教育の素材としても活用できます。

SDGs

地域の文化を未来へつなぐ

長年受け継がれてきた大山の文化、伝統の価値を実感できる貴重な体験です。地域課題に向き合い、持続可能な観光のあり方を考え、若い世代が文化継承の担い手になるきっかけをつくります。



伊勢原市の教育旅行プログラム

大山詣り体験モデルプラン

時間	内容	学びのポイント
9:30	大山ケーブルバス停到着、大山詣り体験（班別行動） ＊英語通訳案内士による案内（オプション）	地形と歴史を観察しながら女坂を歩く
11:00	阿夫利神社下社到着後正式参拝	“Shinto shrine”“pilgrimage”など英語で体験
12:00	ケーブルカーで下山	
12:20	大山とうふ手づくり体験（地元名水・宿坊指導）	地産地消・SDGs・食文化学習
12:50	昼食	感謝と命の学び
13:40	先導師からのお話	江戸の旅文化と現代観光の違いを考察
14:20	バス乗車し学校へ	

体験紹介



	浄書体験	まが玉作り	坐禅体験	とうふ作り体験
内容	大山に伝わる祓詞の書き写し	まが玉の形に石を削りオリジナルのまが玉を制作	住職による坐禅と法話	簡単なとうふ作りを体験後、食事へ
所要時間（目安）	30分	60分～90分	60分～90分	30分～60分
受入可能人数	宿泊人数	70名	要相談	宿泊人数
体験場所	各宿坊	特設会場	寺	各宿坊

※受け入れ時期についてはご相談ください。

大山詣りでのSDGsのつながり

SDGs目標	学びとのつながり
No 4. 質の高い教育をみんなに	大山を“生きた地域教材”として学ぶ体験学習。歴史・旅・自然の関係を現地で理解する。
No 11. 住み続けられるまちづくりを	大山とうふ文化・ケーブルカー・参道の商人など、地域文化の継承を実際に見る観光教育。

お問合せ

（一社）伊勢原市観光協会

〒259-1131 神奈川県 伊勢原市 伊勢原1-1-5小田急マルシェ2F
 TEL：0463-73-7373 FAX：0463-73-6606
 E-MAIL：koyoiku@isehara-kanko.com

